

平成 21年 10月 30日



各 位

会社名 北越工業株式会社
 (URL <http://www.airman.co.jp>)
 代表者名 代表取締役社長 吉岡 謙一
 コード番号 6364 東証第二部
 問合せ先 常務取締役管理本部長 肥田 格
 TEL(0256)93-5571

業績予想および配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 21年 5月 15日に公表しました業績予想および配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 22年 3月期第 2四半期累計期間業績予想の修正(平成 21年 4月 1日 ~ 平成 21年 9月 30日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21年 5月 15日 発表)	百万円 8,900	百万円 △120	百万円 △130	百万円 △130	円 銭 △4 33
今回修正予想(B)	7,411	△361	△297	△276	△9 21
増減額(B-A)	△1,489	△241	△167	△146	—
増減率(%)	△16.7	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成 21年 3月期第 2四半期)	17,389	1,337	1,407	803	26 74

【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A) (平成 21年 5月 15日 発表)	百万円 8,500	百万円 △110	百万円 △120	百万円 △120	円 銭 △4 00
今回修正予想(B)	7,283	△367	△332	△288	△9 60
増減額(B-A)	△1,217	△257	△212	△168	—
増減率(%)	△14.3	—	—	—	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成 21年 3月期第 2四半期)	—	—	—	—	—

2. 平成 22 年 3 月期通期業績予想の修正(平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日)

【連結】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成 21 年 5 月 15 日 発表)	20,500	400	340	200	6 66
今回修正予想(B)	17,400	△120	△70	△50	△1 66
増減額(B-A)	△3,100	△520	△410	△250	—
増減率(%)	△15.1	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	27,790	1,095	1,083	453	15 10

【個別】

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成 21 年 5 月 15 日 発表)	19,500	280	220	130	4 33
今回修正予想(B)	17,000	△170	△90	△70	△2 33
増減額(B-A)	△2,500	△450	△310	△200	—
増減率(%)	△12.8	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	25,586	633	632	192	6 41

3. 業績予想の修正理由

当社グループを取り巻く経済環境は、世界経済の急速な悪化と為替相場の円高の影響を受け、設備投資の延期・中止や生産調整等で厳しい状況で推移しております。このような状況のため、需要の回復は当初予想を大きく下回りました。在庫調整の一巡や景気対策による景気の底打ちが一部に伝えられておりますが、今後も需要の回復基調は不透明で厳しい事業環境が続くものと予測されますので、販売予想を勘案し業績予想を修正するものであります。

4. 平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日) 配当予想の修正

基準日	1株当たり配当金		
	第 2 四半期末	期 末	年 間
前回予想 (平成 21 年 5 月 15 日 発表)	—	3円00銭	3円00銭
今回修正予想	—	未定	未定
(ご参考) 前期実績 (平成 21 年 3 月期)	—	7円00銭	7円00銭

5. 配当予想の修正理由

当社は、株主に対する利益還元を経営の最重要政策のひとつとして位置付けており、収益状況に対応した適切な配当を行うことを基本方針としておりますが、経営環境の急速な悪化から平成 22 年 3 月期の業績修正を余儀なくされ、今後の見通しも極めて不透明であることから、期末の配当金につきましては、現段階では未定とさせていただきます。確定次第速やかに公表いたします。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。